

平成30年度山形大学OB&OGセミナーアンケート集計結果

開催日:平成31年3月9日(日)

場所:グランパーク 301大会議室

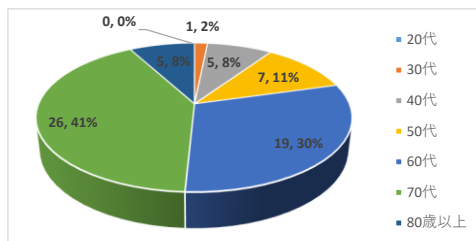
セミナー参加者	99名
アンケート回答枚数	63枚
アンケート回収率	63.64%

山形大学OB&OGセミナーについてお聞きます。

1. あなたご自身のことについてお伺いします。該当するものに○をつけるとともに、必要な事項をお書きください。

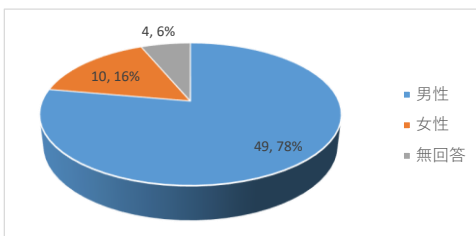
イ) 年齢

20代	0人	0%
30代	1人	1.2%
40代	5人	5.8%
50代	7人	7.11%
60代	19人	19.3%
70代	26人	26.41%
80歳以上	5人	5.8%



ロ) 性別

男性	49人	49.78%
女性	10人	10.16%
無回答	4人	4.6%

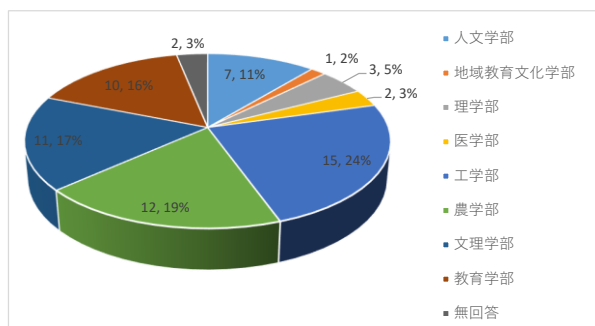


ハ) 所属等

山形大学の卒業生	63人	100%
山形大学の学生	0人	0%
山形大学の教職員	0人	0%
その他	0人	0%

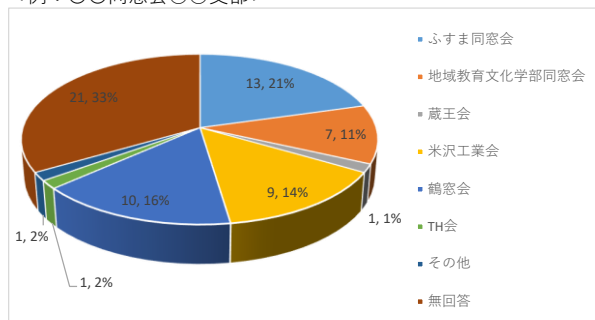
二-1) 山形大学卒業生の方は、卒業された学部等

人文学部	7人	7.11%
地域教育文化学部	1人	1.2%
理学部	3人	3.5%
医学部	2人	2.3%
工学部	15人	15.25%
農学部	12人	12.2%
文理学部	11人	11.18%
教育学部	10人	10.16%
無回答	2人	2.3%



二-2) 更に、同窓会活動に参加されている方は支部名等もお書きください。<例: ○○同窓会○○支部>

ふすま同窓会	13人	13.21%
地域教育文化学部同窓会	7人	7.11%
蔵王会	1人	1.1%
米沢工業会	9人	9.14%
鶴窓会	10人	10.16%
TH会	1人	1.2%
その他	1人	1.2%
無回答	21人	21.33%

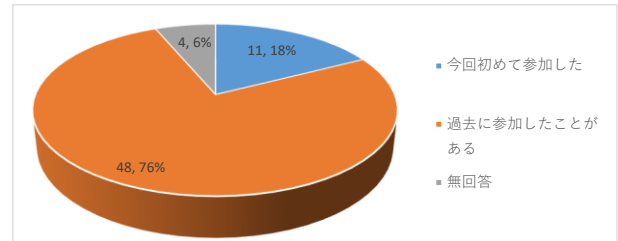


支部名

東京ふすま会	12人
地：千葉支部	1人
地：川崎支部	2人
地：東京支部	3人
地：神奈川支部	1人
蔵：関東支部	1人
米：東京支部	2人
米：千葉支部	3人
米：山静支部	1人
米：埼玉支部	1人
米：神奈川支部	1人
鶴：関東支部	7人
鶴：東京支部	1人
T：東京支部	1人

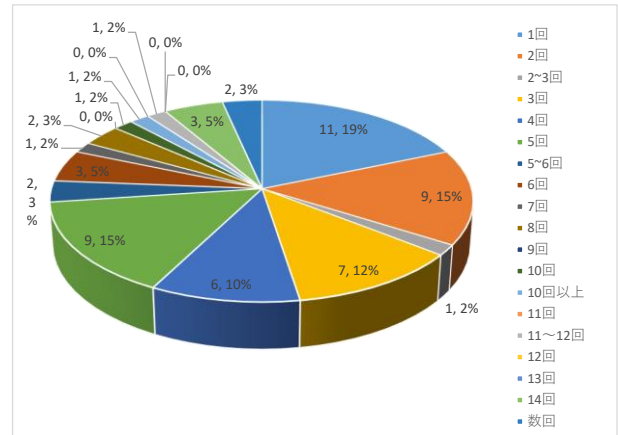
ホ) 山形大学OB&OGセミナーには

今回初めて参加した	11人	11.18%
過去に参加したことがある	48人	48.76%
無回答	4人	4.6%



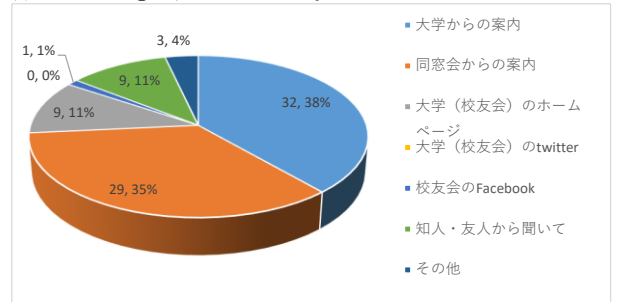
今年で 回目

1回	11人	11.19%
2回	9人	9.15%
2~3回	1人	1.2%
3回	7人	7.12%
4回	6人	6.1%
5回	9人	9.15%
5~6回	2人	2.3%
6回	3人	3.5%
7回	1人	1.2%
8回	2人	2.3%
9回	0人	0%
10回	1人	1.2%
10回以上	1人	1.2%
11回	0人	0%
11~12回	1人	1.2%
12回	0人	0%
13回	0人	0%
14回	3人	3.5%
数回	2人	2.3%



2. OB&OGセミナーの開催は、どちらでお知りになりましたか。該当する番号すべてに○を付けてください。

大学からの案内	32票	32.38%
同窓会からの案内	29票	29.35%
大学(校友会)のホームページ	9票	9.11%
大学(校友会)のtwitter	0票	0%
校友会のFacebook	1票	1.1%
知人・友人から聞いて	9票	9.11%
その他	3票	3.4%

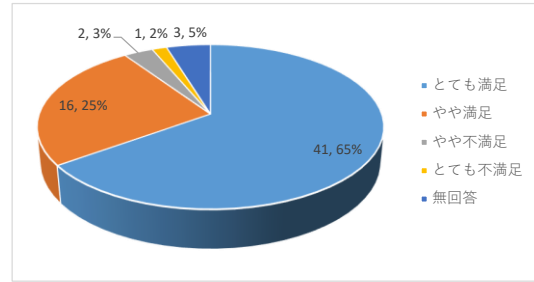


その他内訳

- ・校友会より手紙にて
- ・前回にて

3.本日のOB&OGセミナーに参加しての『満足度』をお聞かせください。該当する番号に○を付け、よろしければその理由もお書きください。

とても満足	41人	41.65%
やや満足	16人	16.25%
やや不満足	2人	2.3%
とても不満足	1人	1.2%
無回答	3人	3.5%



内訳

とても満足

- ・他学部の先生のお話、学生の話などに触れられて。
- ・学習から学びへの講演は、最近の教育の育と現在学んでいる若人の30~40年後は明るいと感じた。
- ・現在の大学の研究状態や学生の活動を知ることができた。
- ・物の見方、考え方が勉強になりました。
- ・企画が年々良くなっているため（内容、若い人、卒業後の活動…）
- ・分野の違うテーマ、それも先端の研究を間近に聴けてよかったです。
- ・会社において部下指導する上でコーチングを実践している点と学びの方向が一致していることから今活動していることの方角性が正しいことを確認できた。食品会社として容器の持ち方開け方など感覚に関して興味があった。
- ・講義だけでなく学生の報告を聴けたことがよかったです。
- ・講演会は実際に足を運んで聞くことが大切といつも思っています。とても面白いわかりやすいお話で有益でした。
- ・教育の現場、触覚の科学どちらも教育的で勉強になった。
- ・先生方の講演を聞いたこと。
- ・自分もこれから年寄りとは言え、頑張らなきゃと思う。
- ・大学の近況を知ることができ、同窓の皆さまにお会いできた。いろいろと刺激を受け活力を得られます。
- ・講演ⅠⅡとも具体的でわかりやすく興味深く伺う事ができました。あっという間に時間が過ぎました。
- ・今後高齢者として社会にどのように参加すべきか。かかわるべきか。ちょっぴり、未来が見えてきました。
- ・日常全く接することのない分野でのご研究成果をお聞きするのは知的刺激が感じられ楽しい。
- ・企業との連携につながる経緯を知ることができたから。
- ・講演ⅠⅡ、いずれも興味あるテーマで励みになりました。
- ・大学の現状を知れる、学生時代に戻れる、教授の講演が楽しい。（教育）
- ・講演Ⅰ「学習から学びへ」Ⅱ「触るといふこと」体系的なお話わかりやすく有意義、今後役立つと思う。大学時のサークル仲間と旧友温めたこと。
- ・とても納得がいきました。これからの教育がみえてきたように思います。
- ・学習に関して非常に興味があったので。
- ・講演も交流会もとてもいい。山大の今を肌で感じるいい機会だと思う。スタッフの皆さんの折り目正しい対応にいつも感動しています。
- ・大学の今を知ることができた。
- ・特に近年、講演をしていただく先生方が熱心であり、そしてお世話いただく事務局スタッフの方々がすばらしい。
- ・講話がよい。
- ・案内を見て参加しておりますので。

やや満足

- ・講演のテーマによって満足度は異なるが、それで良いと思う。
- ・学生の活動報告がもう少し長くと良かった。
- ・二人の教授の講義は久しぶりに深い話で参考になりました。
- ・触覚のサイエンスは、かなりむずかしかった。「学び」は大切なところに入っていると思ったが、質問者の中の「教師の多忙さ」が「学び」を壊していると感じた。
- ・ゆとり教育の弊害は何か。「100点を取らなくていいや」ではなく「100点を目指すモチベーションの教育」が必要。
- ・学びの改革（変わる）ことの必然性、よくわかった。興味深く拝聴させてもらった。
- ・質問説明が長い。質問の誘導方法を考えては。
- ・セミナーの内容が良かったです。
- ・普段なじみのないテーマが理解できたこと。
- ・文理バランス良く勉強できた。
- ・これからの教育の難しさを感じた。

やや不満足

- ・より専門的な内容を期待しておりました。
- ・よく理解できなかった。私の頭のせい？

とても不満足

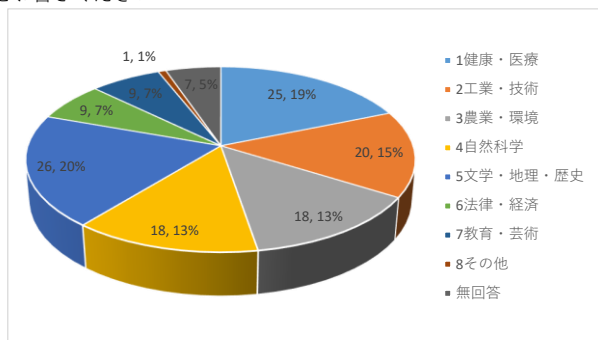
- ・普段の仕事にも関わるような内容も含まれていたので大変興味を持ちました。

無回答

- ・全体の運営、時間割、内容について満足出来ました。

4. OB&OGセミナーでは本学の教員による最近の研究成果等を中心とした講演を行っています。今後、講演で聞いてみたい分野などについてご要望があれば、該当する番号に○をつけ、希望する具体的なテーマ等をお書きください

1健康・医療	25 票	25.19 %
2工業・技術	20 票	20.15 %
3農業・環境	18 票	18.13 %
4自然科学	18 票	18.13 %
5文学・地理・歴史	26 票	26.2 %
6法律・経済	9 票	9.7 %
7教育・芸術	9 票	9.7 %
8その他	1 票	1.1 %
無回答	7 票	7.5 %



希望するテーマ等

- ・穀倉地帯庄内は屈指の米どころ。「米ばなれ解消の農業について」「新しい米の食べ方」
- ・農業中心の山形の今後について知りたい
- ・ジオパーク（地球と地質と地形など）
- ・なぜ99%の人々の幸福ではなく1%の人の経済になっているのか？どうすれば民主的経済を実現できるか
- ・地球の今後のあり方、人の自然に対応すべき内容
- ・上田準二氏の講演会（学生時代のこと、企業でトップになる秘訣）
- ・生命とは、遺伝とは
- ・先端農業の現状
- ・環境 資源問題
- ・山形県に必要なロボットテクノロジー
- ・山形大との関連ある文学的、歴史的なルーツ
- ・今後の芸術について
- ・先進内容なら何でも良い
- ・最近技術で仕事のしくみ、環境を変える
- ・山形の古代
- ・日本国内の土地利用（歴史的背景・課題・方向性。東北・山形にしばっても）
- ・生物多様性現状・課題とその対策等、具体例で
- ・文学と自然との関連
- ・超アカデミックな講演は参加できるだけでも嬉しいです
- ・長寿
- ・特に希望はありません どの分野でも
- ・認知症
- ・高齢者が多くなる中、どんな内容でも
- ・先端医療技術、地域野菜の普及の現状、過去にテーマがありその後の動向
- ・外国の現状（様々な）を日本人全体がもっと知らなくてはと思う

5. 前回のセミナーから、「現役山大生による活動報告」のプログラムを加えました。よろしければ、感想や発表された学生さんにメッセージ等をお願いします。

- ・最近の学生の活躍を聞き、未来は明るいと感じた
- ・医は仁術。算術である者は不要。自己の健康が第一。心、道徳>法という姿勢を大事に、名医の著書を多く読んで欲しい。
- ・非常に活動的で自分たちの学生時代と隔世の感があります。今後のご活躍を期待します。
- ・今後も続けていくことを期待します。
- ・現役の生の声が聞けて良かったです。
- ・OBOGを使い尽くしてください。若い人に頼りたい人ばかりです。やっぱりこれからはあなた達の時代です！世界に飛び出して行ってください。
- ・日常を聞いて興味深かったです。
- ・新鮮な活動報告でした。医学も理学も幅広く学ばれていて素晴らしいことですね、笹島さん、私もワングルメンバーでした。
- ・エネルギッシュな学生の報告で素晴らしい。
- ・学生のうちから様々な活動をされて、うらやましく思います。この活動はかならず役に立つと思いますので、頑張ってください。
- ・元気をもらえました。
- ・他の学部に関わることはほぼない事や、卒業してから20年近くたちましたが、現役学生の現状を知る事ができてよかったです。かなり活動的な印象を受けましたので、引き続き頑張してほしいと思います。
- ・いい刺激になりました。お互い頑張りましょう。

- ・大学の進化を感じ取る事ができる。
 - ・専攻科目の勉強以外に、幅広く活動されていて、うらやましい限りです。私の学生時代と時代の違いを感じました。
 - ・良い。他の学部も紹介してほしい。
 - ・皆さんのがんばりに、エールを送ります。
 - ・多岐多様な活動に敬服いたします。
 - ・若い人が頑張っている姿を見るのは嬉しい。個々の学生の活躍が大学の発展につながると思いますので、"頑張れ！""楽しんで！"を声援を送りたい。
 - ・価値創造の活動頑張ってください。
 - ・新しい取組に感心しております。
 - ・顔面神経学会他、意欲的な取組に心強く思いました。エールを送りたいです。
 - ・若い人の考え方がわかり、勉強になりました。
 - ・現役世代とOBOG世代の交流が盛んになれば大学にも良い影響が出ると思う。
 - ・頑張ってください。活動の中で人間力をつけてください。
 - ・世界に向かって学んでいる様子すばらしい。
 - ・医学部の学生の生活を知ることができた。
 - ・すばらしい。自分の目指す医師になってください。Agasuke house.今度行ってみたいです。頑張ってください！
 - ・現在の山大学生の現状わかりやすい。
 - ・よい企画だと思いました。
 - ・元気に活動を継続してください。得に地域の高齢者との連携も視野に入れてください。
 - ・最近では外国人との共生が希望されています。在学留学生との係わりも頑固なものにしてほしいです。"あがすけhouse"頑張ってください！！
- 素晴らしい！！
- ・積極的な学生生活が感じられ、頼もしく感じた。
 - ・充実した学生生活を送られているようですね。自分の人生のよき思い出となるとともに、周囲への伝達を進めてください。伝承もお願いします。
 - ・もうっと時間をとって行われてはと思います。事前にテーマ、スピーカーをプログラムで知らせていただいたら良かった。
 - ・頑張って現在を楽しんでいる。仲々良い。一層の前進を！
 - ・献体に向き合っている姿を見て、私の中で決意していいそうのでできない献体をまた考えていきます。がんばってくださいね。とにかく素晴らしい活動ぶりです。もっと多くの人に知ってほしいです。行ってみたいです。
 - ・積極的な活動報告であり、バイタリティを感じた。
 - ・お二人共、若い時の情熱と実行力に感激。あの時代何もできなかった。やろうという志がなかったなあと思う。高橋幹佳さんの外国への眼。やはり若い人は外国の事をたくさん知ってほしい。これは教育学部の視点がなくて残念。すごい！！頑張ってください！！

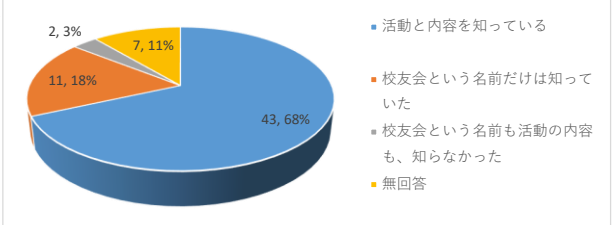
6. その他OB&OGセミナー全般に対するご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

- ・エリアキャンパスもがみを詳しく紹介。メープルシロップ、自然学習。
- ・若い方への働きかけで参加がみられ、活性化し良いですね。今後も宜しくお願いします。
- ・キャンパスでの開催も良いと思います。
- ・毎年楽しみにしています。続けていただける事を希望します。スタッフの皆さま等々、ありがとうございました。
- ・教室の温度が老人には寒い。
- ・すばらしいセミナーでした。
- ・3月は現役社会人は年度末で土曜出勤で参加出来ない仲間が数人いるので他の時期にして欲しい。
- ・更なる充実化、メンバーの拡大。(セミナー出席者の)
- ・順位付けは必要→その人の得意分野を見つけてやること。その分野でトップを付けてやること。お手々繋いでゴールインは良い教育か。
- ・学部横断的でよかった。このような機会を設けてくださり感謝！！
- ・OB&OGの発表の場もあるといいのでは？
- ・質問者のマイクの使い方よく聞き取れない箇所がありました。「口元へもっとお寄せください」とお願いできたら尚よかった。
- ・校友会の紹介を強化されてはいいか。
- ・毎年改善して、大きな会に作り上げていますネ。すばらしいです！事務局長の任期が短いのでは？培われたノウハウはしっかり引き継がれていると思いますが…。
- ・毎年お世話になっております。是非続けていただきたくよろしく申し上げます。
- ・今回で2回目です。これからも可能な限り参加したいと思います。

山形大学校友会についてお聞きます。

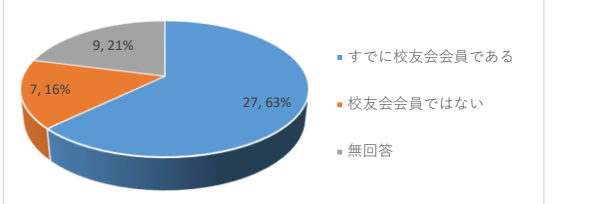
1. あなたは校友会をご存じでしたか？該当する番号に○を付けてください

活動と内容を知っている	43 人	43.68 %
校友会という名前だけは知っていた	11 人	11.18 %
校友会という名前も活動の内容も、知らなかった	2 人	2.3 %
無回答	7 人	7.11 %



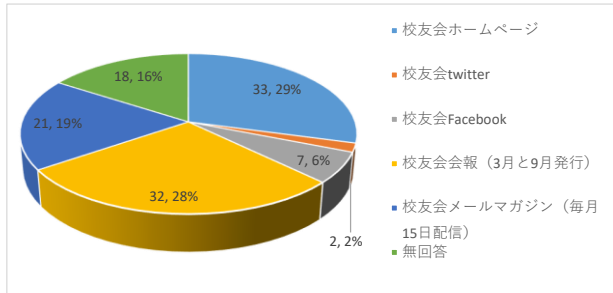
活動と内容を知っている人の内訳

すでに校友会会員である	27 人	27.63 %
校友会会員ではない	7 人	7.16 %
無回答	9 人	9.21 %



2. 校友会ではさまざまなツールで情報の発信に努めております。校友会が行っている以下のことについてご存じのものがあれば該当する番号に○を付けてください。

校友会ホームページ	33 票	33.29 %
校友会twitter	2 票	2.2 %
校友会Facebook	7 票	7.6 %
校友会会報（3月と9月発行）	32 票	32.28 %
校友会メールマガジン（毎月15日配信）	21 票	21.19 %
無回答	18 票	18.16 %



3校友会に対するご意見やご要望をご自由にお書きください。

- ・これからもっといねいに見て行きたいと思います。
- ・みどり樹は毎回興味深く読ませていただいております。ただし様々な集まりでいただくことで4~5冊になっています。（自宅にも送っていたので）効率的な配付により、コストの削減につなげることが出来るのではないのでしょうか。
- ・いつも楽しみに読ませていただいております。これからもよろしく！！
- ・今後ともよろしく申し上げます。
- ・OBセミナーと首都圏ネットワーク総会は主催者ちがいとはいえわかりにくい。1本化して更に充実していった方がいいように思う。
- ・小山学長中心の推進力、期待しています。
- ・毎回お送り頂き感謝致します。
- ・是非継続した活動を宜しく申し上げます。
- ・OB,OG会は年2回くらいあっても良いのでは？一生勉強です！
- ・さまざまな大学や同窓会の行事に参加しているためやむを得ないことかもしれませんが、山形大の多種多様な広報物が身の回りに集まってきて、同じ物を何回も手にしている→勿体ない、資源の無駄遣いになっていると感じている。
- ・会報とみどり樹を楽しみに読んでおります。
- ・メールマガジンは楽しく読ませていただいております。
- ・若手卒業生の新規参加者の増加をお願いします。
- ・学長の御挨拶にもありましたが、経営＝資金が重要であります。知的財産をOGOBの知力によって特許料による基金づくりを行う。

山形大学に対する期待や要望等についてお聞きます。

☆山形大学への期待や要望など何でも結構ですので、ご自由にお書きください。

- ・時間が長くて…疲れてしまって昼には昼食とりたくて。でもセミナーも1つに絞るとむずかしいかもしれないし…。学生さんの発表、内容が充実していて良かった。OBOGでなくて小・中・高校生に知らせたかった。OBOGが聞いてももちろん面白かったけど。こういう場にこれる事・触るということについての分野について、何らかの原因で皮膚に大きなあざができている人たちの化粧法を学び、伝えている人がいます。そういう部分の化粧品の開発になる方向の研究もお願いします。
- ・山大も頑張っているなあ！と感じる機会が増えています。これからも益々のご活躍をお祈りしております。
- ・本日の講義にあるように豊かな知識をもち、実践に基づく理論と説得力のある人間味あふれた若者を育ててほしい。生き生きと自信をもって発信する若い力が活きる社会であってほしい。その原動力となる学生となって卒業していくように。Agasukeハウスの学生が育っているんですね。うれしいです。
- ・様々な情報発信ありがとうございます。大学の研究成果、学生の活動状況も含め、卒業10年まで、卒業10～20年まで卒業20～30年、卒業30～40年、卒業40～50年、卒業50年以上のOBOGの現状も紹介すれば、〇〇年後の状況も掲載してみたいはかがでしょうか。
- ・これからの大学は特色を出さないと学生集めが大変な時代になると思われます。一步先を走る大学になってほしいと思っています。
- ・民間企業との研究受入額8億、1つくらいすごいこと、研究の成果、教授、学生の研究の結果かつ認められたということ誉りに思います。益々の向上を期待します。
- ・学部・学科が多様化・複雑化しているように思います。このようなOBOGが会する場で一度体系をご説明頂けると大学の現状を知れるので機会があればと思います。
- ・キャンパスの自立化に向かって一層のご活躍を祈ります。短期・長期の課題着実な一歩一歩であるように。
- ・次世代形成、地域創生、多文化共生の3つの使命を通して母校大学の益々の発展を祈念致します。理系文系の仕分けで推進された軌跡は既に変わりつつある一方、制度的には旧態依然としたものが残っている現状にある。「ハードパワー、ソフトパワー」両立の取組の為に、さらなる情報収集と活用を図り、後進の人達の活躍につなげられると良い。現役山大生の活動報告は頼もしく思えた。
- ・我々の時代に比べて学部も総合化し東北でも有数の大学に進化していて、OBとしてもうれしい限りです。今後も山大卒を背景に、東京で生きてゆきます。山大の現状を更に応援しています。
- ・今後もいろいろな分野で世界に発信する大学であり続けてほしい。
- ・今後も「山大の卒業生」として誇りを持ってるように活動を宜しく願います。
- ・卒業後も学べるような市民大学のようなシステム作りを検討していただきたい。（東京地区に出来ればなお嬉しい）
- ・活躍の様子を報告を聞くことが楽しみです。良かったです。
- ・医学部へ。突発性股関節骨頭壊死の患者が年間2000～3000人が発症し、治療法がないとのこと。骨頭が壊れた場合、別の部分からの移植、人工関節（金属）の装着という外科手術が対処療法とされているのが現実と聞きます。骨の形成の有用なカルシウム健康食品服用と、腰ゆらし運動（健康雑誌より）など民間療法しか見受られないことから、外科手術によらない本邦初の治療法の確立を期待します。